

国際医療支援センター

■ スタッフ

センター長 笠井裕一
副センター長 豊田秀実
委員 櫻井洋至、岩下義明、
張尔泉、Said Ahmad Shah
アドバイザー 堀浩樹

■ 部門の特色

国際医療支援センターでは、平成 28 年度において、医療機器の寄附活動、国際的な医療講演会の開催、外国人医療者の受け入れ、発展途上国での教育的講演や手術指導、全国国立大学附属病院・病院長会議の国際化ワーキングへの参加などを行いました。

■ 活動実績

1. 整形外科インプラントの寄附

ミャンマーのモーラミヤイン総合病院とネピドー総合病院に脊椎インプラントと電気メスなどを寄贈（写真1）しました。



写真1 モーラミヤインでインプラント寄贈

2. 国際的な医療講演会の開催

2016年4月から2017年3月までに、以下の9回の学内講演会を開催しました。

1. Guo Rui 先生「Medical status of China」
2. 岩下義明先生「Medical Issues in Cambodia～From the experience of short term volunteer」
3. Warakorn Jaseanchiun 先生「What's a Flight Surgeon?」
4. Yusef Ali 先生「Bangladesh; Culture and Medical Perspective」
5. Sumana Barua 先生「73億分の1：わたしにできること」
6. Shein Myint Han 先生「Myanmar Orthopaedic & Spinal surgery」
7. Khin Khin Tha 先生「私と日本の大学生生活」

8. 福永稚子・鈴木安代さん「英国看護研修に参加して」
9. Warakorn Jaseanchiun 先生「Trauma in Thailand」

3. 外国人医療者の受け入れと教育

中国医師1名（写真2）、ミャンマー医師1名を三重大学に受け入れ、大学や関連病院において、臨床研修をサポートしました。



写真2 中国人医師が駒田学長を表敬訪問

4. 海外での教育的講演や手術指導

センター長の笠井は、ミャンマーに2回、タイに2回（写真3）赴き、教育的講演や手術指導を行いました。



写真3 コンケン大学を表敬訪問

5. 平成28年10月5日、全国国立大学附属病院・病院長会議の国際化WGを三重大学で開催

本学は、全国国立大学附属病院・病院長会議の国際化PTの副担当校として、学内にて、国際化WGを含めた関連会議（写真4）を開催しました。



写真4 本学で開催されて国際化WG